

倉敷芸術科学大学紀要

第 8 号

目 次

【芸術系】	1
浅見 薫：「宙から」	3
大熊 治生：エミール・ラスクの『判断論』と西田幾多郎 V	5
岡田 輝：備前播磨そぎ大壺	15
神原 正明：「庭」の図像学—その宗教的シンボリズムについて	17
近藤 研二：情報デザインの教育方法に関する考察	31
鈴木まどか：日本のコレクションの絵入りエジプト葬祭用亜麻布	41
森田 亜紀：中動態と<差異化—媒介>のはたらき	53
浅見 武：「街角」	63
【理工系】	65
浅川富美雪・實成 文彦：大学新入生の環境問題に対する意識と行動 —1996～2000年度新入女子学生における推移—	67
瀧口 浩史・梶浦 文夫：RPGによるオブジェクト指向プログラミングの学習	79
門脇 真示：量子スピン系の演算子のためのインプリメンテーション	85
Bao Hugiltu Suliya, Masayuki KAWAKAMI, Jiang Chuanyin : The Effect of High Intensity Training on Resting Cardiovascular Hormones of Elite Wushu Sanda Athletes	95
川上 雅之・李 淵・文 都 蘇・崔 景 維・包呼格吉樂圖・荒木 直彦・猪木原孝二・ 岡本 将資・岩崎 英人・松原 孝：歩行動作が酸素摂取量に与える影響	103
河辺誠一郎・西村 太地・江口 剛史：十字科紅芯大根培養細胞による有用赤色素生産	115
妹尾 譲・浅野 理恵：倉敷市連島地域の硝酸性窒素による地下水汚染	123
中西浩一郎：Post-doc.の話	135
船倉 武夫：万葉集と算数 表記法・用字法にみる数理	143
【人文・社会系】	157
足立 邦夫：1930～1940年代のドイツ亡命作家と文化の問題	159
植木 利彦：The Human Factorについて—行動の動機を求めて—	169
黒田 明雄：社会科授業改善のための基礎理論—価値分析・意思決定過程に視点をおいて—	181
河野 正英：電子商取引における音楽配信システムの法的問題点について（下）	193
小山 悅司・曾我雅比児・趙 恩頽：大学生の資格取得に関する意識調査報告 —4 大学連携プロジェクトに基づく合同調査結果を踏まえて—	203
後藤 裕：起業化での留意点とは何か	215
塩飽 直紀：わが国の対中国ODA—環境ODAを中心にして—	221
趙 慧 欣：中国語の研究	231
名木田 薫：人格と無我	245
藤岡 進：記者クラブ制度に関するジャーナリズムの今日的課題	255

藤高 邦宏：英米文化の背景「英米人の迷信・俗信」考（11）Ⅲ 恋と結婚	
—その6 花嫁の敷居越え・新婚生活・子宝の幸福・夫婦間の主導権・結婚記念日	265
山下 景秋：アフリカのザンビア経済とAMDAのプロジェクト	275
渡辺 肇：書評、松石勝彦著『新版 現代経済学入門』青木書店2002年刊	287
書評、山本昌雄編著『虚構の軍神』東京図書出版会2002年刊	292
宝 鎮・川上 雅之：中国モンゴル民族と日本民族の健康比較	297
井上 弘行：データ検索からみた学生の自立性	305
北野 正徳：ポスト・コロニアル理論から見たインドネシアにおける文化民族主義 —民族的主体形成をめぐって—	315
松藤 亨：Carlyle: <i>Sartor Resartus</i> 再考 -- SPIRITUAL IMAGINATION WITH THE BIBLICAL FLAVOR	325
〔学内外活動の記録〕	337